

山武市市民提案型交流のまちづくり推進事業審査会
平成29年度 事業成果（事業評価）報告書

1. 開催日時 平成30年3月23日（金）13：45～16：00
2. 開催会場 山武市役所 第5会議室
3. 審査委員 出席委員10名
4. 審査方法 一般公開による事業実施団体からの事業成果報告発表会
5. 発表団体 スタート部門2団体、ステップアップ部門2団体：合計4団体
6. 審査講評 各事業実施団体からの事業成果報告の評価は、4団体全てが当初提案された事業目的に沿った適正な活動であったと認めるものとします。各団体評価は下記のとおりです。

記

<スタート部門>

① Sun.M ソーシャルビューティサービス

3年目の採択事業として他団体との協力を着実に作りだし、地域コミュニティの活性化にも大いに貢献されています。

今後は美容・福祉関連の業界などとの連携も積極的に取り入れることで、団体の課題解決に繋げ、事業の持続性を意識しながら展開していただきたいと思います。

② 燦夢の詩会

様々な事情により目標としていた成果数値までに達しませんでした。事業に対する取組内容や今後に向けての方向性も見えているため、山武市を含む近隣市町村の魅力を発信する広域情報誌として、更なる発展を期待しております。

<ステップアップ部門>

③ 山武 BAND&DTM 研究会

多様なメディアを活用し多くの方々に向け事業の情報発信がなされているため、山武市の芸術文化だけでなく、本事業（市民提案型交流のまちづくり推進事業）のPR効果も相乗的に得られていると評価します。

来年度も採択されている事業であることから、さらに地域を巻き込んだ内容とし、充実した成果を出せるよう活動に取り組んでいただきたいと思います。

④ TOSS 九十九里

一年を通し多岐に渡る体験学習が行われ、その波及効果として子供たちの家族にも山武市の魅力を再認識していただく良い機会となりました。

今後は、『山武市子ども観光大使』認定後の活用方法や情報発信の手段等を十分に検討し、根幹部分を見直しながら事業を組み立てていかれるようお願いします。

<全体>

事業を実施されたその後のビジョンや展開をより明確にし、山武市をどうしていきたいかなどの具体性をしっかりと持ちながら力強く事業を継続・発展させていただきたいと思います。

一方、審査会では募集要項の見直しなども随時行っており、本事業をより身近で活用のしやすいものへと変えております。また、事業実施中に行き詰ってしまうことがありましたら事務局にお気軽にご相談いただき、円滑に遂行できるよう協力していきます。

今後も本事業のあり方や仕組みをよく検討し、事業を実施する団体とそれを評価する審査会が共になってよりよい山武市を創り上げていければと考えています。

以上